

# SDGs重点項目への具体的な取り組み (令和6年度)





米子信用金庫は、協同組織の理念である相互扶助の精神並びに「地域社会繁栄への奉仕」「中小企業の健全な発展」「豊かな国民生活の実現」という信用金庫のビジョンのもと、事業活動を通じてSDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献し、持続可能な地域社会の実現を目指します。

## 【重点項目① パートナーシップの発揮】

- 協同組織として、パートナーシップの発揮や地域社会とのネットワークの更なる強化に努め、もって地域全体で持続可能な社会の実現を目指します。
- 複雑化、多様化する地域社会の課題やニーズに適切に対応するため、全国の信用金庫や中央機関等との業界ネットワークを積極的に活用することで、地域の制約を超えた質の高いサービスの提供に努めます。

## 【重点項目② 地域経済の持続的繁栄】

- 社会経済環境に応じて変化するお客さまのニーズや課題を踏まえた信用金庫らしいサービスの提供に努め、地域とともに持続的な発展を目指します。
- 中小零細事業者の経営サポートを一段と強化し、事業活動の持続可能性を高めることを通じて、地域経済の維持・発展に貢献します。
- 技術革新や社会構造の変化を踏まえ、先進的な金融サービスの提供への取組みを通じて地域経済の発展に貢献します。
- 地域の将来を担う次世代の人材確保や育成につながる取組みをサポートします。

## 【重点項目③ 暮らしやすい地域社会の実現】

- 地域を支えるみなさまの健康や福祉の増進につながる取組みに努めます。
- 高齢のお客さまにとって、わかりやすく利用しやすい金融サービスの提供を目指します。
- 地域のみなさまの将来に向けた安定的な資産形成をサポートします。
- 地域や関係機関との連携のもと、犯罪や不正の防止につながる取組みに努めます。
- 地域の貴重な資源である環境の保全につながる事業や取組みをサポートします。
- 職員にとって働きやすく多様な価値観を大切にする職場環境の実現に努めます。

# 【重点項目①】 パートナーシップの発揮



## 地元地方公共団体との連携促進

### ● 企業版ふるさと納税マッチング業務の取り扱い



- 日南町、南部町、安来市、米子市への企業版ふるさと納税におけるマッチング支援を行っています。

令和6年度実績	2社
---------	----

### ● J-クレジット地域コーディネータとしての活動



- 日南町が取り組むカーボンオフセット（J-クレジット）取引業務のコーディネータとして活動しています。

累計実績	12件
------	-----

Co <sub>2</sub> 削減量	115 t
---------------------	-------

### ● INPIT 鳥取県知財総合支援窓口との包括連携協定



- 特許や商標など知的財産権の活用を検討している取引先を支援するため、INPIT 鳥取県知財総合支援窓口と包括連携協定を締結しました。

## 外部連携によるビジネス機会の提供

### ● 政府系金融機関、保証協会や商工団体、専門家等の外部機関との連携支援

- 外部連携先を拡充し、お取引先の様々な支援ニーズに応えられる体制を構築しています。
- 令和6年度は、生産性向上や地域貢献の支援メニューを拡充しました。また、(株)商工組合中央金庫と「事業再生・経営改善支援に関する業務協力契約」の締結も行いました。

生産性向上支援
● DX、通信インフラ、システム開発
● 光熱費削減支援
● 経理代行サービス

人財雇用支援
● 中途採用人材紹介
● 外国人人材紹介
● 経営者の結婚相手紹介

ITツール導入支援
● 請求書電子化
● 電子請求書早払い
● 介護支援システム

福利厚生支援
● 企業年金導入支援
● OFFICE DE YASAI
● ホームセキュリティ

販路拡大支援
● クラウドファンディング
● 大型ビジョン広告宣伝
● 土地・資産活用

事業計画等策定支援
● 経営コンサルティング
● 事業計画立案
● 補助金申請サポート

経営支援メニューの概要

### 金融サービス提供を通じた地域への貢献

- 「SDGs私募債（寄付型）」の取り扱い
- 「SDGsローン」の取り扱い



「SDGs私募債」贈呈式

➢ 金額の一部を上限として、教育機関等へSDGs活動に資する寄付や寄贈を行うことができ、SDGs普及拡大や社会的課題解決に向けた取組みを後押ししています。



SDGs私募債 令和6年度実績	5件
--------------------	----

SDGsローン 令和6年度実績	9件
--------------------	----

- 「能登半島復興応援定期積金」の取り扱い



➢ 募集総額の0.25%に当たる金額を、信用金庫の中央金融機関である信金中央金庫が能登半島の被災地方公共団体に寄付する定期積金を取り扱いました。

- 次世代経営者のための「ビジネス育成塾」開講



➢ 経済産業省「地域の人事部」事業を活用し、地域の若手経営者や後継者が、経営に関する知識と実践的なスキルを学び、経営力を高める支援を行いました。



(上) 懇親会の様子  
(下) セミナーの様子

- DX体感フェアの開催



➢ 人材不足や働き方改革が進む中、お客さまの競争力維持や優位性強化、業務効率化の支援に取り組みました。

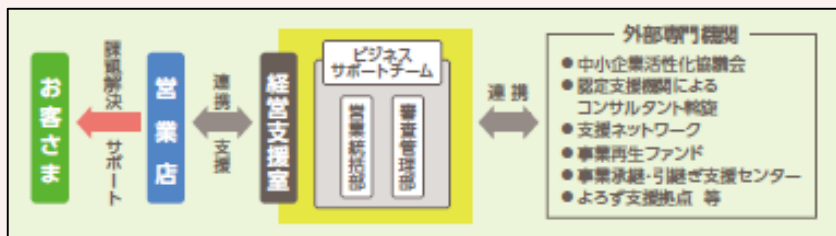


(上) フェア会場の様子  
(下) セミナーの様子



### お客さま・地域の課題解決支援

- 本部・営業店連携による事業再生や経営改善支援
- 事業性評価や制度融資活用による資金供給支援



お客さまの経営課題に対する支援態勢

### ●課題解決能力向上への取り組み



「企業サポーター」研修

➢ 「企業サポーター育成制度※」や「ライフプランサポーター育成制度※」、課題解決の好事例を共有する「ベストプラクティス会議」などを通じて、全職員が課題能力を有する信用金庫を目指しています。



「ライフプランサポーター」研修

※ 企業サポーター育成制度…補助金支援や情報マッチング支援に加え、経営改善支援や事業承継・M&Aへの対応力を養成  
 ※ ライフプランサポーター育成制度…お客さま（個人）のライフステージに応じた最適なアドバイスやニーズに合わせた幅広い提案力を養成

- ビジネスマッチング等による本業支援
- 次世代への円滑なM&A・事業承継支援



しんきんコネクト



バトonz

➢ 外部機関とも連携しながら、ビジネスマッチングによる本業支援やM&A、事業承継支援等に取り組んでいます。

### ●SNSを活用したお取引先支援「よなっこ通信」



★取材中☆

➢ Instagram、LINE、FacebookといったSNSを活用してお取引先の商品情報や地域の魅力を発信し、地域との繋がりに取り組んでいます。

「よなっこ通信」のPR





### 地域の面的再生活動への参画

#### ● 皆生温泉観光宣伝隊への継続的な参画



観光誘致活動

➢ 全国の信用金庫ネットワークを活かし、平成13年（2001年）から20年以上に渡って、皆生温泉への観光誘致活動を実施しています。令和6年度は、関東方面の信用金庫を訪問し、観光誘致活動を行いました。



お客さまのお出迎え

➢ 令和6年度は中国地方の信用金庫のお客さまが皆生温泉に来訪され、お客さまのお出迎えも行いました。

#### ● 「信用金庫の日」の取り組み



➢ お取引先企業のキッチンカーや店頭販売、プレゼント配布などを行い、お取引企業と当金庫の地域の方々にPRしました。

### 地域の次世代を担う人材の育成支援

#### ● めりえコンテストの開催



➢ 鳥取・島根両県の小学生以下のお子さまを対象に、当金庫SNSイメージキャラクター「よなこ」と「よなび」のめりえコンテストを開催しました。

#### ● 夏休みリサイクルアイデア作品展の開催



➢ 地元の小学生を対象として、身の回りの廃棄物等を利用したリサイクル作品展を開催しました。

#### ● 第4回少年野球交流会「やきゅやろ」の開催



➢ スポーツを通じた地域貢献活動として、小学生との野球交流会を開催しました。

# 【重点項目③】

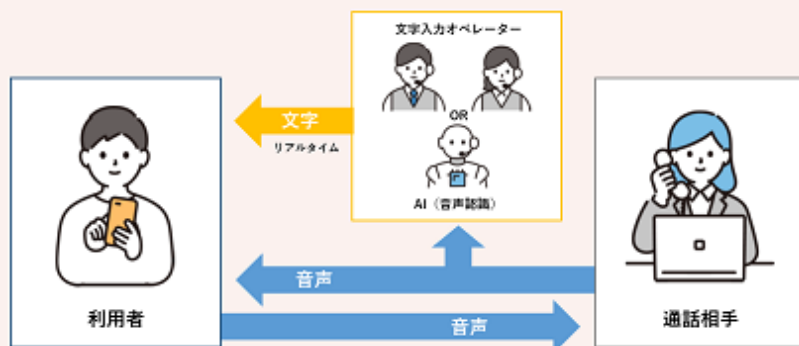
## 暮らしやすい地域社会の実現



### お客さまの利便性向上に向けた取り組み

#### ●ヨメテル（文字表示サービス）への対応

- ▶ 従来からの電話リレーサービスに加え、利用者が自身の声で直接相手に伝え、相手先の声を文字にして読むことが可能な「ヨメテル（文字表示サービス）」に対応しました。



#### ●窓口支援システムの機能追加

- ▶ お客さまが窓口で各種手続を円滑に行っていただける窓口支援システムを全店に導入しています。
- ▶ 令和6年度は現金による入金機能とカード再発行機能を追加しました。



#### ●営業店間で可能な預金取引業務の拡大

- ▶ 取引店舗限定であった一部の預金取引業務（預金口座の新約解約等）を、営業店間でも可能になるよう対象範囲を拡大し、お客さまの利便性向上を図りました。

### 地域の環境保全に向けた取り組み



#### ●皆生海岸美化清掃活動



#### ●水鳥公園清掃活動



#### ●白砂青松そでて隊活動

### 地域イベントの企画・参加

#### ●「ふれあい健康ウォーク」の開催



#### ●「米子がいな祭り」への参加



#### ●「ちょこっとマルシェ」の開催

# 【重点項目③】

## 暮らしやすい地域社会の実現



### 働きやすい職場と職員の健康づくり

#### ●ビジネスカジュアルの導入



➢ 個性や多様性を尊重しあう組織風土を醸成し、職員の自立向上と魅力ある職場づくりに取り組んでいます。



#### ●健康経営優良法人2025認定



➢ 地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実施している法人を顕彰する制度です。

#### ●カスタマーハラスメントに対する基本方針の制定



➢ より良い顧客サービス提供のため、当金庫で働く職員が安心して働くことができる健全な職場環境を整備し、お客さまとの良好な協力関係を構築するため、カスタマーハラスメントに対する基本方針を制定しました。

### 安心して利用いただける金融サービスの提供

- 特殊詐欺被害撲滅のための活動
- マネー・ロンダリング管理態勢の強化
- NISAやiDeCo等による資産形成支援
- 年金受給者専用優遇金利定期預金「えび寿600」

### 地域社会への多面的な貢献

#### ●認知症予防セミナーの開催



セミナーの様子



➢ 認知症を正しく理解していただき、高齢者やその家族が安心して暮らせる地域社会づくりへの貢献を目的として、認知症予防セミナーを開催しました。

- 生成AI等デジタル技術を活用した業務改革の促進
- 女性職員の活躍促進
- 「PSGs※宣言」の採択

※ PSGs (Psychological Safety Goals) とは、地域金融機関が採択する心理的安全性の構築に向けた目標のことです。

私たち米子信用金庫は、今後もSDGsの目標達成に向けた取り組みを継続し、お客さま・地域とともに新しい価値を創っていきます。

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS



## 行 動 指 針

- 中小・小規模事業者の健全な発展、新たな挑戦を応援します
- 地域に集う人たちの夢の実現を応援します
- 地域活性化・社会貢献活動に取り組みます

- ◆ SDGs (Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標) は、「誰一人取り残さない」という基本理念のもと、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。
- ◆ 2015年の国連サミットにおいて、全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で掲げられました。
- ◆ 2030年を達成年限として、17のゴール（目標）と169のターゲット（取り組み）から構成されており、気候変動や格差等幅広い課題の解決を目指しています。

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

